

第1回公開講座

住み続けられる まちづくり

持続可能な社会にむけて考えること

SDGs「11 住み続けられるまちづくり」のキーワードは、包摂、安全、レジリエンスです。包摂は、社会的に弱い立場にある人びとが排除されていない状態、安全は安価な住宅や公共交通機関、緑地や公共スペースへの確保を意味します。また、レジリエンスは、災害時に致命的な被害を負わずに立ち直るための計画・方針や都市―農村の良好なつながりなどを指します。こうした「良いまち」にしていくためには、何が必要でしょうか。本講演では、行政や企業だけでなく、身のまわりからできることについて考えたいと思います。



2022 オンライン開催

8.26 F 13:00▶
I 14:30

受講
無料

定員
100名
事前予約制



講師

大阪国際大学
経営経済学部
経済学科 准教授

早川 公氏

筑波大学大学院人文社会科学研究科修了。博士(国際政治経済学)。現在、大阪国際大学経営経済学部准教授。専門は文化人類学。研究テーマはまちづくり/地域づくり。教育では地域に関わりながら学ぶ地域志向教育を展開中。著書に『まちづくりのエスノグラフィ：《つくば》を織り合わせる人類学的実践』(春風社、2018年)、『まちづくりにダイブする(小國和子ら編『現場グラフィー』明石書店、2021年所収)など。



大阪府内地域連携プラットフォーム
(大阪府・大阪市・大阪商工会議所・大学コンソーシアム大阪)



プログラム



【対象】

本テーマや産官学連携の取組に興味・関心のある地域住民をはじめ、自治体・産業界の担当者、大学教職員や学生など、どなたでもご参加いただけます。

【申込方法】

下記のGoogleフォームよりお申込みください。

※大学コンソーシアム大阪からの返信メールが届いた時点で申込完了です。

<https://forms.gle/emSTTHDFU1geuQ95A>



【申込締切】

8月22日(月)17:00まで

問い合わせ先

特定非営利活動法人 **大学コンソーシアム大阪 事務局**

(兼 大阪府内地域連携プラットフォーム事務局)

TEL: 06-6344-9560 MAIL: osaka-pf★conso-osaka.jp

★を@に変えてください